

	新	旧
強制ロスカット	(1) <u>当社は、お客さまの証拠金維持率が100%を割り込んでいることを当社システムで検知した場合には、原則として当該注文を受注した時点においてお客さま向けに配信した価格で強制的にすべての建玉を決済し、発注済の注文もすべて取消します。</u> (2) <u>当社はお客さまの証拠金維持率の水準の高低に見合う形で300秒から最短1秒まで複数の監視間隔を設定し、適時に強制ロスカット発動の判断をします。</u> (3) <u>判断時の証拠金維持率は、強制ロスカット取引の手続きを始める基準になる水準であり、その水準で取引証拠金が保全されることを約束するものではありません。</u> (4) <u>証拠金水準に応じて予定したタイミングで正常に強制ロスカットが行われても、預かった取引証拠金以上の損失が生じることがあります。</u> (5) <u>市場流動性の枯渇やシステム障害等により予定されたとおりのタイミングで強制ロスカットが行われなかった場合には、想定以上の損失が発生したり、預かった取引証拠金以上の損失が発生することがあります。その原因が当社の責に帰することができない事由である場合には、当社は免責されるものとします。</u>	証拠金維持率が100%を割り込んでいることを当社システムが検知した<u>ときに注文を行い</u>、原則として当該注文を受注<u>する</u>時点においてお客さま向けに配信した価格<u>を以て執行します。なお、</u>強制的にすべての建玉を決済し、<u>また</u>発注済の注文もすべて取消します。
ストリーミング成行注文	ストリーミング成行注文は、発注時の提示価格を注文価格として取引を行う注文方法で、お客さまの注文を当社システムで受け付けた順に執行します。約定価格は、実際にお客さまの注文を当社システムが受注<u>した</u>時点において、お客さま向けに配信した価格^注となります。 （省略）	ストリーミング成行注文は、発注時の提示価格を注文価格として取引を行う注文方法で、お客さまの注文を当社システムで受け付けた順に執行します。約定価格は、実際にお客さまの注文を当社システムが受注<u>する</u>時点において、お客さま向けに配信した価格^注となります。 （省略）